

排水水の排水系統別の汚染状態及び量の届出書

年 月 日

明石市長 殿

届出者 住所
名称
代表者名
担当者名
(電話番号)

水質汚濁防止法第6条第3項の規定により、排水水の排水系統別の汚染状態及び量について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地		※ 受理年月日	年 月 日
△ 排水水の排水系統別の汚染状態および量	別紙のとおり。	※ 審査結果	
		※ 備考	

- 備考
- △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 - ※印の欄には、記載しないこと。
 - 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

排水口No	特定排水区分コード	業種その他の区分		汚染状態 (mg/l)		水量(m ³ /日)				汚濁負荷量 (kg/日)		※	
		ガイドライン区分	産業分類	通常	最大	通常	最大	汚濁負荷量 (kg/日)					
								通常	最大	最大			
								Qo	Qi	Qi	通常	最大	
		合計											
特定排水以外の排水		種類及び用途		汚染状態 (mg/l)		水量(m ³ /日)		汚濁負荷量 (kg/日)		/			
				通常	最大	通常	最大	通常	最大				
		合計											
なるべき事項と	その他考												

備考 1 汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、化学的酸素要求量について記載すること。
 2 ※印の欄には記載しないこと。